

# 2018 SGH通信

【1年生配布用】

No.5 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

## 海外フィールドワークの報告をします！②

SGHでは、今年度も海外フィールドワークを企画しています。後日連絡しますが、6月12日（火）放課後には、説明会を企画しています。前回に続き、昨年度の様子、特に参加者が見て聞いて、感じたことを、昨年までに参加した先輩の感想を掲載することで、皆さんにお伝えします。もともと参加したいと思っていた人だけでなく、これを読んで興味を持った人はぜひ、説明会に参加してみてください。説明会では、昨年参加した生徒がプレゼン発表を行います。今回の報告は、「学校交流」「小児病院+α歴史文化散策訪問」編です。



### 【チューバン・アン高校】

12月18日はチューバン・アン高校を訪問しました。チューバン・アン高校は1908年フランス植民地政府のもと人材育成のために設立された高校です。校舎は山吹色でフランス建築のものでした。中庭にはベトナム最古の大学・文廟にもあった、チューバン・アンの銅像が建っていました。敷地がとても広く、バスケットボールコートや図書館、食堂などの施設が充実していました。この高校には、日本語・英語・フランス語などのクラスがあり、教師が100人、学生が1800人ほど通っています。私たちは、日本語クラスの生徒の皆さんと交流をしました。日本語クラスで日本語を学んでいる生徒は、日本語を中学校4年間勉強してから入学してきます。現在は、ハノイで最も優秀な学校の一つとなっています。私と同じグループの人は、「あなたの名前の由来は何ですか？」などたくさん話しかけてくれて、日本語がすごく流暢で驚きました。ベトナムではやっている歌を歌ってくれたり、ダンスをしてくれたりして楽しく交流できました。



### 【王立プノンペン大学】

王立プノンペン大学は、1960年にクメール王立大学としてシハヌークによって建設された大学です。

カンボジアの大学の中では一番大きく、歴史の古い大学として有名です。理学部・社会科学部・人物学部・工学部・開発学部・教育学部があります。王立プノンペン大学は、名古屋大学・上智大学・早稲田大学などの多くの日本の大学との間で相互留学などの交流事業が行われています。2017年にはカンボジアの大学ランキングで1位になりました。

私は、大学の学生とグローバル問題について意見を交流しました。現地の人から話を聞き、より詳しくカンボジアの現状について知ることができました。また、英語での話し合いだったので上手に伝わらないこともあったけど、お互いに理解しようとコミュニケーションをたくさんとることができました。



## 平成26年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール（5年間指定）

### 【シソワット高校】

シソワット高校は、1873年にシソワット1世によって設立された高校で、当時はカンボジア国内で最高学府として認められていました。授業は生徒数が多いため、午前と午後の2部制で行われています。午前は7時から11時まで、午後は13時から17時までのそれぞれ4時間ずつの授業がおこなわれています。1クラスは50人から60人で、生徒総数は6200人です。必修科目は、数学・クメール語・歴史・英語・科学などです。中学校3年生と高校3年生には卒業試験があり、高校3年生で受ける試験は大学入試資格試験をかねています。そのため、生徒たちは午前か午後の空いた時間に、塾や私立学校などに通っています。



私は、2人の女の子と交流をしました。交流はすべて英語だったけれど、現地の高校生の子の英語力はとても高く驚きました。何とか聞き取ることはできたけど、伝えたいことをうまく表現することが難しかったです。でも、絵を描いたりジェスチャーをしたり英語のスペルを書いたりして、工夫しながら交流することができました。

### 【CLC訪問】※CLCは「地域学習センター」のことで日本の寺子屋のようなものです。

昨年訪問したトレイニョルCLCはシェムリアップ州ポック郡に、アンコール寺子屋プロジェクト14軒目として一昨年の2月に完成したばかりの新しい施設です。貧しくて小学校に行けなかったり、やめてしまったりした子供たちに教育を行っています。通常、小学校は6年間ありますが、トレイニョルCLCでは2年で小学校の教育課程を終えることができます。アンコール寺子屋プロジェクトでは、このような復学支援のほかに、識字教育、人材育成なども行っています。

学校に行くことができない歴史的背景としては、ポル・ポト政権による知識人の大量虐殺による先生不足や、農家の収入不足、などの理由が挙げられます。また学校もあまり多くなく、5キロ以上離れていることも少なくありません。こういう状況を解決するために、カンボジアでは多くのCLCが作られています。



### 【歴史・文化散策】

私たちは今回の研修で様々な観光地に行きました。この写真はアンコールワットでのものです。アンコールワットは12世紀に建てられたクメール王朝の寺院です。（日本では鎌倉時代！）当初はインドの影響でヒンドゥー教寺院でしたが、現在は仏教寺院になっています。

こうした観光地では思い出に残る楽しい経験をする事ができた反面で、同じ国内での貧富の差を垣間見るときもあり厳しい現実を実感しました。自分たちの生活がどれだけ裕福なものなのか考える良い機会になったので貴重な経験になりました。

（現3年 女子）

